

第9期柏市高齢者いきいきプラン21 一覧

資料 2 - 2

基本理念					
基本方針				主担当課	
	施策	主な取り組み	事業		番号
すべての高齢者が、その人らしく、住み慣れた地域で 安心していきいきと暮らすまち 柏					
第1章 健康・いきがい					
第1節 フレイル予防・健康づくりの推進					
フレイル予防の推進	市民・関係機関と連携したフレイル予防の推進	1	健康政策課		
	フレイルチェックの普及・啓発	2	地域包括支援課		
	フレイル予防サポーターの育成・支援	3	地域包括支援課		
	住民主体のフレイル予防活動への支援	4	地域包括支援課		
	かしわフレイル予防ポイント制度	5	地域包括支援課		
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	生活習慣病の予防及び重症化予防	6	健康増進課		
	後期高齢者の健康診査やフレイルチェックを活用した介護予防	7	地域包括支援課		
いきがいづくりの推進	老人福祉センターの管理運営	8	高齢者支援課		
	高齢者団体への支援	9	高齢者支援課		
第2章 つながり・支えあい					
第1節 多様な主体の連携による地域づくりの推進					
住民同士が支えあえる地域づくり	支えあい会議の効果的な実施	10	地域包括支援課		
	たすけあいサービス団体の支援	11	地域包括支援課		
	地域でのボランティア活動の推進	12	柏市社会福祉協議会		
	高年齢者就労・社会参加の拡充	13	健康政策課		
	かしわフレイル予防ポイント制度による地域づくりの推進	14	地域包括支援課		
第2節 認知症施策の推進					
認知症理解の促進	認知症サポーター養成講座	15	地域包括支援課		
	かしわ認知症対応ガイドブックの活用による普及啓発	16	地域包括支援課		
	認知症のかたと介護者の見守り体制の充実	17	地域包括支援課		
	認知症カフェの開催・支援	18	地域包括支援課		
	かしわもの忘れチェックの利用による重度化の予防	19	地域包括支援課		
早期発見・早期対応	認知症相談支援体制の充実	20	地域包括支援課		
	認知症初期集中支援チームによる支援	21	地域包括支援課		
第3章 暮らし・安心					
第1節 相談支援体制の充実					
地域包括支援センターの適切な運営	介護予防・生活支援サービス事業(介護予防ケアマネジメント)	22	地域包括支援課		
	総合相談支援業務	23	地域包括支援課		
	機能強化に向けた事業評価	24	地域包括支援課		
	福祉の総合相談窓口の運営	25	福祉政策課		
地域いきいきセンターの運営	地域いきいきセンターの運営	26	柏市社会福祉協議会		
第2節 安心して暮らせるまちづくりの推進					
防災・防犯の強化	特殊詐欺の未然防止	27	防災安全課		
	消費者トラブルの未然防止	28	消費生活センター		
	柏市防災福祉K-Netの支援体制の構築	29	福祉政策課		
	個別避難計画の作成等	30	福祉政策課		
暮らしの支援	介護事業所における業務継続計画(災害・感染症)の策定	31	指導監査課		
	高齢者の居住安定の確保	32	住宅政策課・福祉政策課		
	高齢者の移動手段の確保(カシワニクル、ワニバース等)	33	交通政策課		
	地域見守りネットワーク事業	34	福祉政策課		
	在宅福祉サービスの実施	35	高齢者支援課		
	買い物困難者への支援	36	高齢者支援課		
	エンディングノート(わたしの望みノート)	37	柏市社会福祉協議会		
	第3節 権利擁護の充実				
	高齢者虐待への対応	柏市権利擁護ネットワーク会議(高齢者部会)の開催	38	地域包括支援課	
		地域包括支援センターによる相談支援	39	地域包括支援課	
高齢者緊急一時保護事業		40	地域包括支援課		
身体拘束の廃止研修の実施		41	指導監査課		
成年後見制度の普及啓発	成年後見制度に関する相談	42	地域包括支援課		
	市民後見人の育成・活動支援	43	地域包括支援課		
	成年後見制度利用促進のための中核機関の効果的な運営	44	地域包括支援課		
第4章 医療・介護					
第1節 介護サービス等の基盤整備					
介護サービス施設等の整備	入所・居住系サービスの整備	45	高齢者支援課		
	在宅での暮らしを支えるサービスの整備	46	高齢者支援課		
	介護人材の確保のためのイベントの実施	47	高齢者支援課		
	介護資格取得の費用の助成	48	高齢者支援課		
	若年層への介護の仕事の理解促進	49	高齢者支援課		
	人手不足でもサービスの質の維持・向上を実現するための介護事業者への支援	50	高齢者支援課		
	介護現場のハラスメント対策	51	指導監査課・高齢者支援課		
	文書負担削減の取り組み	52	指導監査課		
第2節 介護保険制度の適正な運営					
介護保険事業の質の向上	介護給付の適正化の推進	53	高齢者支援課		
	柏市ケアマネジメントに関する基本方針	54	高齢者支援課・地域包括支援課		
	介護サービス事業所への集団指導の実施	55	指導監査課		
	介護サービス事業所への個別指導(実地指導)の実施	56	指導監査課		
	介護現場の安全性の確保、リスクマネジメントの推進	57	指導監査課		
	制度の適切な利用等についての周知啓発	58	高齢者支援課		
	介護関係団体への支援	59	高齢者支援課		
	サービス利用状況や事業者情報の把握と発信	60	地域包括支援課		
介護サービス事業所等への支援	地区別研修会・介護予防ケアマネジメント研修会・主任介護支援専門員研修会の実施	61	地域包括支援課		
	柏市介護支援専門員協議会への支援	62	地域包括支援課		
第3節 在宅医療・介護連携の推進					
医療と介護の多職種連携強化	顔の見える関係会議	63	地域医療推進課		
	情報共有システム運用・管理	64	地域医療推進課		
	在宅医療推進のための多職種連携研修会	65	地域医療推進課		
	病院と在宅との連携強化	66	地域医療推進課		
在宅医療提供体制の整備	訪問看護ステーション基盤強化	67	地域医療推進課		
	看取り体制構築に対する支援	68	地域医療推進課		
市民啓発の充実	在宅医療啓発事業	69	地域医療推進課		
	相談支援体制の継続	70	地域医療推進課		

第1章 健康・いきがい

第1節 フレイル予防・健康づくりの推進

フレイル予防の推進												
事業名		1	市民・関係機関と連携したフレイル予防の推進						担当	健康政策課		
内 容		市民がフレイル予防に主体的に取り組めるよう普及・啓発を図るとともに、関係機関と連携して効果的な活動につながるよう支援します。										
目 標		①フレイル予防の普及・啓発, ②市民主体の活動の促進, ③関係機関との連携・調整を図る										
評価 する 上 で の 参 考 数 値	1				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況, 令和7 年度の取組予 定等	幅広い世代の市民に対しフレイル予防に関する気づきを与えること及び主体的な活動を促すことを目的に、庁内関係課, 柏市社会福協議会及びフレイル予防に積極的に取り組む民間事業者と連携してイベントを開催し、フレイル予防の普及・啓発に努めた。 また、柏フレイル予防プロジェクト2025推進委員会については、これまでの取組について検証及び分析を行った上で、地域の活動主体がより有機的に連携できるよう会議構成の見直しを図った。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況, 令和8 年度の取組予 定等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況, 令和9 年度の取組予 定等								

第1章 健康・いきがい

第1節 フレイル予防・健康づくりの推進

フレイル予防の推進										
事業名		2	フレイルチェックの普及・啓発					担当	地域包括支援課	
内 容		フレイルへの気づきを促し、フレイル予防に取り組むきっかけとなるよう、通いの場や地域包括支援センターの講座等においてフレイルチェックを実施します。								
目 標		フレイルチェックへの参加を促し、フレイル予防に取り組む市民を増やす								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	フレイルチェック講座の参加者数 〈増加〉 (出典:事業の実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	1,157	1,200	1,769	1,250		1,300	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度の取組状況, 令和7年度の取組予定等	フレイルチェック講座の実施を希望する団体等が増加し、令和6年度は参加者数が目標の1,200人を大きく上回る1,769人となり、フレイル予防への関心の高まりが示された。今後は、増加するニーズに的確に応えていくためにも、フレイル予防サポーターの育成・支援を通じて実施体制をさらに充実させ、安定的な事業運営を図っていく。					
	R7	評価		令和7年度の取組状況, 令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況, 令和9年度の取組予定等						

第1章 健康・いきがい

第1節 フレイル予防・健康づくりの推進

フレイル予防の推進										
事業名		3	フレイル予防サポーターの育成・支援					担当	地域包括支援課	
内 容		フレイル予防サポーターがフレイルチェックを中心としたフレイル予防活動に主体的に取り組めるよう育成・支援を行います。								
目 標		自発的にフレイル予防の推進に取り組むフレイル予防サポーターを増やす								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	フレイル予防サポーターの活動回数<増加> (出典:フレイルチェック, 啓発活動, 研修会, 勉強会, 会議の実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	105	114	157	118		120	
	2	フレイル予防サポーター養成講座 受講者数<増加・維持> (出典:事業の実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	6	20	17	20		20	
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度の取組状況, 令和7年度の取組予定等		令和6年度は活動回数が157回と目標を上回り, 地域における活発な取り組みがフレイルチェックの参加者数増加にもつながったと考えられる。こうした成果を踏まえ, 令和7年度はフレイルチェック講座を支えるサポーターの更なる育成に取り組む, 担い手の層の充実と活動の広がりを図っていく。				
	R7	評価		令和7年度の取組状況, 令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況, 令和9年度の取組予定等						

第1章 健康・いきがい

第1節 フレイル予防・健康づくりの推進

フレイル予防の推進										
事業名		4	住民主体のフレイル予防活動への支援						担当	地域包括支援課
内 容		通いの場やサロン活動等の住民主体の活動においてフレイル予防に取り組めるよう、出前講座の講師派遣を行います。また、フレイル予防に取り組む市民団体の活動を支援します。								
目 標		フレイル予防に必要な栄養・口腔・運動等に関する知識の普及推進を図る								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	フレイル予防・健康づくり出前講座の実施回数<増加> (出典:フレイル予防・健康づくり出前講座事業実績)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	108	126	174	135		144	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	令和6年度は、サロンをはじめとする団体の活動が活発化していることに加えて、サロン交流会での出前講座の周知を行ったこと、地域包括支援センターからの紹介により、実績が増加したと考えられる。 出前講座を2回以上利用している団体が多いため、令和7年度は出前講座未利用の団体への周知に力を入れる予定。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等						

第1章 健康・いきがい

第1節 フレイル予防・健康づくりの推進

フレイル予防の推進												
事業名		5	かしわフレイル予防ポイント制度					担当	地域包括支援課			
内 容		かしわフレイル予防ポイントカード※の活用を通じて、フレイル予防に取り組む市民が増えるよう普及啓発を図ります。また、市民それぞれが希望する活動にポイントを付与しやすい環境整備を進めます。 ※40歳以上の市民で希望するかたに発行するカードで、市が指定する健康づくりやボランティア活動に参加することでポイントを貯めることができる。										
目 標		市民が主体的・継続的にフレイル予防活動に取り組める体制を整備することで、健康寿命が延伸する										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	かしわフレイル予防ポイント制度に登録してフレイル予防に取り組む65歳以上の市民の数<増加> (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	13,727	18,700	17,608	21,200		23,700	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 of 取組状況, 令和7年度 of 取組予定等	令和6年度は令和7年4月から開始する健康アプリ事業への円滑な移行のため、広報かしわを活用した事前周知や、制度利用者への個別通知を実施した。また、本稼働前にプレ配信期間を設け、アプリのインストールの支援が必要と感ずるかたを対象に支援会を市内各所で12回実施した。次年度は移行期限となる12月末でカード方式が終了するため、引き続き、支援会を実施するなど、アプリ移行の促進に取り組む。							
	R7	評価		令和7年度 of 取組状況, 令和8年度 of 取組予定等								
	R8	評価		令和8年度 of 取組状況, 令和9年度 of 取組予定等								

第1章 健康・いきがい

第1節 フレイル予防・健康づくりの推進

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施											
事業名		6	生活習慣病の予防及び重症化予防					担当	健康増進課		
内 容		特定健康診査・75歳以上の健康診査により, 特定保健指導や重症化予防事業を実施し, 生活習慣病の発症と重症化を予防します。									
目 標		生活習慣病の発症と重症化の予防									
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	特定健康診査受診率<増加> (出典:「高齢者の医療の確保に関する法律」第142条に基づく法定報告値)		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
				○	44.2	44.8	令和7年 11月確 定	45.1		45.4	
	2			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況, 令和7年度の取組予定等		令和6年3月に策定された第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)に基づき, 指標を制定しており, 令和6年度もIT技術を活用した受診勧奨を行い, 受診率の低い若年層や, 国保新規加入者への通知の他, 不定期受診者へは直近の検査結果を掲載し, 個別性を持たせた通知を送付した。令和7年度も上記事業は継続して行うとともに, 若い世代に向けたポピュレーションアプローチとして, SNSを活用した受診勧奨や, 集団健診予約の電子申請なども継続していく。その他, 令和7年度より人間ドック・脳ドックの助成金を1万円から1万5千円に増額する。 令和6年度の実績数は令和7年11月に確定する。					
	R7	評価		令和7年度の取組状況, 令和8年度の取組予定等							
	R8	評価		令和8年度の取組状況, 令和9年度の取組予定等							

第1章 健康・いきがい

第1節 フレイル予防・健康づくりの推進

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施												
事業名		7		後期高齢者の健康診査やフレイルチェックを活用した介護予防				担当	地域包括支援課			
内 容		後期高齢者健康診査等におけるフレイルハイリスク者へアプローチし、フレイル予防につなげるため、介護保険データや国保データベース（KDB）システム等を分析し、地域の健康課題に応じた支援を行います。										
目 標		後期高齢者健康診査におけるフレイルハイリスク者へアプローチし、フレイル予防につなげる										
評価 する 上 で の 参 考 数 値	1	後期高齢者健康診査におけるフレイルハイリスク者へのアプローチ件数<増加> （出典：ハイリスク者支援実績 ※通知発送数）			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	338	800	725	950		1,100	
	2	庁内担当者ワーキングの実施（分析の共有、庁内横断的な取り組み） （出典：庁内担当者ワーキング実績）			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	実施	実施	実施	実施		実施	
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等	令和6年度は地域包括支援センターの協力のもと、アプローチを実施する圏域を拡大して通知を行い、各地域の健康講座等の活動紹介を行うなど啓発を図った。令和7年度も実施対象圏域を拡大し、地域の状況に応じたハイリスク者へのアプローチができるようにする。							
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等								
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等								

第1章 健康・いきがい

第1節 フレイル予防・健康づくりの推進

いきがいづくりの推進												
事業名		8 老人福祉センターの管理運営						担当	高齢者支援課			
内 容		高齢者がお互いの親睦を図り、各種の相談や教養の向上、レクリエーション、介護予防に役立つ講座などを実施し、高齢者の健康で豊かな生活を支援します。										
目 標		利用しやすい環境づくりを行い、高齢者の健康増進を図る										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	新規利用登録者数<増加・維持> 指定管理者からの利用状況報告書			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	174	240	219	240		170	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、令和7年度 の取組予定等	時間の経過とともにコロナウイルス感染症に対する予防策が進化したことや不安が薄れてきたことなどが加速し、高齢者が外に出る気持ちが一層高まっている。感染対策をしっかり行い、コロナ前のイベントを含めて安定的に事業やイベントを実施してきたことが高齢者から評価され、口コミで新規利用者が増加した。令和7年度も感染対策を施すことはもちろん、安定的、かつ魅力のあるイベントを展開することで新規利用者の獲得を図っていく。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8年度 の取組予定等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9年度 の取組予定等								

第1章 健康・いきがい

第1節 フレイル予防・健康づくりの推進

いきがいづくりの推進

事業名		9	高齢者団体への支援					担当	高齢者支援課	
内 容		高齢者の仲間づくりを通じて、いきがいづくりや健康の増進等を図るため、地域福祉活動に貢献するシニアクラブの活動団体に対して支援します。								
目 標		高齢者団体の活動環境支援を行い、団体活動の活性化を図る								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	団体数 シニアクラブ連合会から提出される 決算報告書	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	73	73	63	73		73	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 of 取組状況, 令和7年度 of 取組予定等 シニアクラブ連合会の加入クラブ数は、高齢者のライフスタイルや価値観の多様化も影響し毎年減少傾向にある。令和6年度は、単位クラブ数の減少スピード抑制を目的として、柏市老人クラブ連合会活動補助金の単位クラブに対する対象最低人数を引き下げするための要綱改正を行った。令和7年度は実態に即した活動支援ができるように、連合会役員と定期的な情報交換の場を設けることを検討している。						
	R7	評価		令和7年度 of 取組状況, 令和8年度 of 取組予定等						
	R8	評価		令和8年度 of 取組状況, 令和9年度 of 取組予定等						

第2章 つながり・支えあい

第1節 多様な主体の連携による地域づくりの推進

住民同士が支えあえる地域づくり												
事業名		10	支えあい会議の効果的な実施						担当	地域包括支援課		
内 容		支えあい会議を通じて、地域の多様な関係者、団体、企業とのネットワークを形成し、情報共有及び連携・協働による活動の協議を行います。										
目 標		会議を通じて、支えあい活動の必要性について理解の促進を図る										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	支えあい会議への参加者数(延べ 件数)＜維持＞ (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	480	420～840	1,142	420～840		420～840	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取 組状況、令和7 年度の取組予 定等	コロナ禍の経験から、Web会議や少人数のコア会議とするなど地域により 工夫がなされ、多くの地域で会議を開催し、地域関係者、ケアマネジャー、介 護施設関係者、学校関係者等多様な方が出席し、現状報告や課題の情報 共有などを行うことができた。令和7年度においては、生活支援体制整備事 業の新しい取り組みに伴い、現在の会議体の在り方を見直していく。							
	R7	評価		令和7年度の取 組状況、令和8 年度の取組予 定等								
	R8	評価		令和8年度の取 組状況、令和9 年度の取組予 定等								

第2章 つながり・支えあい

第1節 多様な主体の連携による地域づくりの推進

住民同士が支えあえる地域づくり										
事業名		11	たすけあいサービス団体の支援					担当	地域包括支援課	
内 容		団体の運営支援や地域支えあい推進員を通じて住民主体による活動の実施方法等の提案を行います。また、高齢者の活躍の場としての周知を行います。								
目 標		高齢者の生活に関する困り事の解決に向け、たすけあいサービス団体が地域で活動できる								
評価 する 上 で の 参 考 数 値	1	たすけあいサービス団体活動者数 〈維持〉 (出典:事業の実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	1,621	1,621	1,443	1,621		1,621	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等	コロナ禍の影響により休止していた団体が、活動を再開できず解散となり、指標にいたらなかったが、新しい団体の立ち上げ準備をしている地域も出てきており、活動開始に向けて支援をしている。令和7年度においては、個別のニーズと資源のマッチングを通して、必要な資源や支援者の発掘・支援を行う。					
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等						

第2章 つながり・支えあい

第1節 多様な主体の連携による地域づくりの推進

住民同士が支えあえる地域づくり										
事業名		12	地域でのボランティア活動の推進					担当	柏市社会福祉協議会	
内 容		地域活動やボランティア活動の拡充と活性化を図るため、市民一人ひとりの福祉意識の醸成と講座等の実施による人材育成、支えあいの活動を支援します。								
目 標		地域活動やボランティア活動の拡充と活性化を図る								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	個人ボランティアの新規登録者数 (ボランティアセンター)(出典:実績 値)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	108	100	115	100		100	
	2	夏季ボランティア体験 [夏ボラのス スメ]の体験者数 (出典:実績値)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	543	600	913	600		600	
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度の取 組状況、令和7 年度の取組予 定等		個人ボランティアの登録、夏季ボランティア体験者ともに指標を大きく上回ることができた。ただし個人ボランティア新規登録者の内16名はお元気コール事業の登録になり、令和7年度以降については個人ボランティアと、お元気コールボランティアの登録を分けるため、新規登録数減が見込まれる。窓口対応、講座だけではなく、個人登録が出来るチャンネルを広げていきたい。夏季ボランティア体験については体験者数が大幅に低下することは考えづらいため、夏季ボランティア体験後に、どのような活動に関わっていくか、継続していくかの効果測定を行ってきたい。				
	R7	評価		令和7年度の取 組状況、令和8 年度の取組予 定等						
	R8	評価		令和8年度の取 組状況、令和9 年度の取組予 定等						

第2章 つながり・支えあい

第1節 多様な主体の連携による地域づくりの推進

高年齢者就労・社会参加の拡充										
事業名		13 生涯現役促進協議会の運営					担当	健康政策課		
内 容		高年齢者の雇用・社会参加機会の確保を促進する「柏市生涯現役促進協議会」へ参画し、同協議会事務局への支援等を行います。								
目 標		シルバー人材センターをはじめとする、関係機関と連携し、高年齢者の就労・社会参加促進を図る。								
評価 する 上 で の 参 考 数 値	1	求人開拓件数<増加・維持> (出典:事業に実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	192	200	153	200		200	
	2	セミナー満足度 (出典:事業の実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	91	90	87	90		90	
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	△	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等		令和6年度はセミナーを年10回開催し、高年齢者に対し社会参加の啓発を積極的に行った。求人開拓件数については、介護・保育という人手不足な業界へのアプローチを行い、資格がなしでもできる求人の開拓に取り組んだ。一方で、セミナーの準備に時間をとられ、事業所への訪問に力を入れることができなかった。令和7年度は、事業所へ積極的に訪問し、高年齢者雇用のメリットの提示をすることで、業界・業種を問わず求人開拓件数を増加させる。				
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等						

第2章 つながり・支えあい

第1節 多様な主体の連携による地域づくりの推進

高年齢者就労・社会参加の拡充												
事業名		14	かしわフレイル予防ポイント制度による地域づくりの推進						担当	地域包括支援課		
内 容		かしわフレイル予防ポイント制度を活用することで地域活動の活性化と参加者の増加を目指し、健康づくりやボランティア活動を行う団体に制度活用の普及啓発を図ります。										
目 標		多様な活動団体の登録により、市民が希望する活動に取り組みやすい地域づくりを進める										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	かしわフレイル予防ポイント対象事業数<増加> (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	506	660	892	737		814	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	令和7年4月から開始する健康アプリ事業への円滑な移行のため、広報かしわを活用した事前周知や、登録団体への個別通知を実施した。次年度はアプリへの移行状況を見ながら、団体への個別対応等を検討し、アプリ移行の促進に取り組む。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等								

第2章 つながり・支えあい

第2節 認知症施策の推進

認知症理解の促進										
事業名		15	認知症サポーター養成講座					担当	地域包括支援課	
内 容		認知症サポーター養成講座の実施により、認知症を正しく理解した応援者「かしわオレンジフレンズ」を増やし、認知症にやさしいまちづくりを進めます。								
目 標		認知症のご本人や家族を温かく見守る応援者（認知症サポーター）が増える								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	認知症サポーター養成講座受講者数(累計)＜増加＞ (出典:認知症サポーター養成講座実績)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	36,424	40,000	41,595	41,800		43,600	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度も継続して受講者数が増加している。令和6年度は各地域や依頼先で認知症サポーター養成講座を実施するだけでなく、市内小中高校での認知症サポーター養成講座を拡大すべく、教育委員会を通じた働きかけやモデル地域を設定し、アプローチを図った。令和7年度も継続して市内小中高校へのアプローチ及びモデル地域を拡大し養成講座の実施を行っていく予定。						
	R7	評価								
	R8	評価								

第2章 つながり・支えあい

第2節 認知症施策の推進

認知症理解の促進										
事業名		16	かしわ認知症対応ガイドブックの活用による普及啓発					担当	地域包括支援課	
内 容		認知症になっても安心して暮らし続けられるよう、かしわ認知症対応ガイドブックの活用により、認知症状に応じた対応方法等の周知を行います。								
目 標		認知症状への対応方法や相談先を広く周知する								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	かしわ認知症対応ガイドブック配布数(累計)＜増加＞ (出典:かしわ認知症対応ガイドブック配布実績)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	21,161	26,500	28,641	29,000		31,500	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等		令和6年度は認知症対応ガイドブックの表紙やケアパス等を見直し、より市民に手に取っていただけるように改訂した。また、継続して、相談対応では認知症対応ガイドブックを活用した。 令和7年度も市内各所及び医療機関での設置、相談時での活用を継続して行っていく。				
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等						

第2章 つながり・支えあい

第2節 認知症施策の推進

認知症のかたと介護者の見守り体制の充実										
事業名		17	かしわオレンジSOSネットワーク事業					担当	地域包括支援課	
内 容		認知症などにより徘徊で行方不明になる可能性のあるかたの情報をあらかじめ柏警察署と共有し、行方不明となった場合には、市民、警察及び協力事業者と連携し、早期発見に努めます。								
目 標		行方不明が発生した場合に、市民や関係機関の協力により早期発見につながる								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	かしわオレンジSOSネットワーク協力事業所数<増加> (出典:かしわオレンジSOSネットワーク事業実績)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	144	174	169	189		204	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度はかしわオレンジSOSのネットワークの強化とし、鉄道会社への締結に向けて取り組み、鉄道会社JR東日本、東武アーバンパークライン、つくばエクスプレスの市内各駅との協定を結んだ。 令和7年度は市内ドラッグストアや郵便局へのアプローチを図る予定。						
	R7	評価								
	R8	評価								

第2章 つながり・支えあい

第2節 認知症施策の推進

認知症のかたと介護者の見守り体制の充実										
事業名		18	認知症カフェの開催・支援					担当	地域包括支援課	
内 容		認知症のかたとその家族，地域住民が集い，認知症のかたと家族を支える居場所や介護者同士の情報交換の場として，認知症カフェの開催・運営を支援します。								
目 標		認知症と介護者家族が集える場を提供し，交流や不安の軽減を図る								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	認知症カフェの参加者満足度<維持> (出典:事業の実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	83	83	85	83		83	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況，令和7 年度の取組予 定等	令和6年度は各地域包括支援センターが主催となつて，各地域で認知症カフェを計画通りに実施することが出来た。 令和7年度も年間計画に基づき，各地域包括支援センターが実施する認知症カフェの運営を支援していく。また，国の認知症施策推進基本計画に基づき，本人や介護者が参画出来る場として実施していく。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況，令和8 年度の取組予 定等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況，令和9 年度の取組予 定等						

第2章 つながり・支えあい

第2節 認知症施策の推進

早期発見・早期対応												
事業名		19	かしわもの忘れチェックの利用による重度化の予防					担当	地域包括支援課			
内 容		高齢者やその家族が認知症から生じるもの忘れのサインにいち早く気づき、相談や医療へ早期につながるよう、かしわもの忘れチェックシートを活用し、周知・啓発します。										
目 標		認知症早期発見・早期対応の重要性を周知・啓発する										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	かしわもの忘れチェックシートの配布数<増加> (出典:事業実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	—	25,300	30,153	25,600		25,900	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定等	令和6年度は相談時にかしわもの忘れチェックシートを活用するだけでなく、9月のアルツハイマー月間での啓発活動、ショッピングモールでのイベント、SNSを通じて活用を呼びかけた。 令和7年度も令和6年度同様に各イベントやSNSを活用した啓発活動を行っていく。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定等								

第2章 つながり・支えあい

第2節 認知症施策の推進

早期発見・早期対応												
事業名		20	認知症相談支援体制の充実						担当	地域包括支援課		
内 容		認知症のかたやその周囲のかたなどの相談窓口として、地域包括支援センターを周知し、早期発見や早期対応につなげます。										
目 標		認知症やもの忘れ等の相談に対して状況に応じた資源やサービスの提供を行う										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	認知症相談件数(延べ)＜増加＞ (出典:総合相談支援実績)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	1,301	1,360	1,301	1,390		1,420	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、令和7 年度の取組予 定等	令和6年度は関連リーフレット、ガイドブックだけでなく、9月のアルツハイ マー月間での啓発活動や柏駅前的大型モニターを用いて地域包括支援セ ンターの周知を図った。また、相談時には認知症対応ガイドブックやかしわも の忘れチェックシート等を用いて資源やサービスの提供を行った。 令和7年度も令和6年度同様に取り組んでいく。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8 年度の取組予 定等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9 年度の取組予 定等								

第2章 つながり・支えあい

第2節 認知症施策の推進

早期発見・早期対応										
事業名		21	認知症初期集中支援チームによる支援					担当	地域包括支援課	
内 容		早期に認知症の鑑別診断が行われ、速やかに適切な医療・介護等が受けられるよう、認知症初期集中支援チームによる支援を行います。								
目 標		医療や介護保険サービスを受けていない認知症のかたや家族が支援につながる								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	認知症初期集中支援チーム数 (出典:認知症初期集中支援チーム実績)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	1	1	1		1		
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	令和6年度は各地域包括支援センターより相談のあった対象者に対し、適切な医療・介護等が受けられるよう、関係機関と連携して会議・訪問・連絡等の対応を行った。 令和7年度も継続して対象者への支援を行っていくとともに、相談機能を設け各地域包括支援センターのケース相談にも対応予定。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等						

第3章 暮らし・安心

第1節 相談支援体制の充実

地域包括支援センターの適切な運営										
事業名		22	介護予防・生活支援サービス事業(介護予防ケアマネジメント)					担当	地域包括支援課	
内 容		要支援者及び介護予防・生活支援サービス事業対象者に対して、訪問型サービス、通所型サービス、その他インフォーマルサービスを含めた適切なサービスが提供されるよう必要な援助を行います								
目 標		利用者の要介護度の維持・改善に資する効果的なサービス選択を行う								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	ケアプランへの多様なインフォーマルサービスの位置付けの周知・啓発	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	—	実施	実施	実施		実施	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定等	地域包括支援センター主任介護支援専門員との連携会議及び介護予防個別会議の中で、インフォーマルサービスの活用を働きかけた。このほか、センターが地域の居宅介護支援事業所に向け研修や事例検討会を開催し、多様な社会資源の紹介やケアプランチェックリストの活用を促すことで、適切なサービス提供による自立支援・重度化防止を目指した介護予防ケアマネジメントに取り組んだ。 引き続き令和7年度も、地域包括支援センター主任介護支援専門員との連携会議や介護予防個別会議の実施と、生活支援体制整備事業と連動してセンターや地域の介護支援専門員に対し、自立支援に資するケアマネジメントについて働きかけていく。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定等						

第3章 暮らし・安心

第1節 相談支援体制の充実

地域包括支援センターの適切な運営										
事業名		23	総合相談支援業務					担当	地域包括支援課	
内 容		地域の身近な相談窓口として、支援が必要な高齢者や家族等の状況についての的確に把握し、相談内容に即した情報提供や関係機関の紹介等を行います。								
目 標		地域の高齢者等が必要な相談支援を受けられる環境を整える								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	相談件数 (出典:事業実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	15,504	16,000	17,387	16,200		16,400	
	2	地域包括支援センター職員数<維持> (出典:配置実績)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	77	77	77	77		77	
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度の取組状況, 令和7年度の取組予定等	令和6年度においては、地域包括支援センターを紹介するパンフレットについて、「手に取ってもらえること」に重点を置き、デザインを刷新した。従前の配布場所に加え、各種イベントにて配布を行った。令和7年度は地域包括支援センターの周知をさらに推進し、困りごとの重篤化を防ぎ早期発見に努めていく。					
	R7	評価		令和7年度の取組状況, 令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況, 令和9年度の取組予定等						

第3章 くらし・安心

第1節 相談支援体制の充実

地域包括支援センターの適切な運営												
事業名		24	機能強化に向けた事業評価						担当	地域包括支援課		
内 容		地域包括支援センターが適切に機能していくため、センターによる自己評価、市による行政評価及び利用者や民生委員等の関係者へのアンケートを行うことで、センター運営の評価を行います										
目 標		地域包括支援センターの質の向上及び公平・公正な運営を図る										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	センター職員の説明の分かりやすさ (出典:利用者及び関係者アンケート)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	80	80	85	80		80	
	2	センター職員の対応の迅速さ (出典:利用者及び関係者アンケート)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	79	80	84	80		80	
	3	事業評価の実施 (出典:実施実績)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	実施	実施	実施	実施		実施	
実 績	R6	評価	◎	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等	令和6年度においては、地域包括支援センター職員研修でグループワークを行い、日々の支援業務での困難事例やその対応方法についてセンター間で共有を行い、課題解決の一助となった。令和7年度も引き続き地域包括支援センター職員研修を通し、職員の質の向上に努めていく。							
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等								
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等								

第3章 くらし・安心

第1節 相談支援体制の充実

福祉の総合相談窓口の運営												
事業名		25	福祉の総合相談事業						担当	福祉政策課		
内 容		年代や性別を問わず、福祉に関わる様々な悩みごとを受け止める「断らない相談窓口」を設置し、対応が難しい複合化・複雑化した課題等については、各相談支援機関の連携による支援が行えるようコーディネートを行います。										
目 標		包括的な支援体制を構築する。										
評価 する 上での 参考 数値	1	福祉の総合相談窓口における相談 受付件数<増加・維持> (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	838	850	947	850		850	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	ラコルタ柏1階柏市地域生活支援センターに断らない相談窓口として設置している「福祉の総合相談窓口」について、重層的支援体制整備事業の浸透と共に相談件数が増加している。生活課題の解決に向けて、市民は元より、支援者に対する支援も行っている。 令和7年度についても引き続き同窓口を開設し、重層的支援体制整備事業の多機関協働事業者との連携を図る。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等								

第3章 くらし・安心

第1節 相談支援体制の充実

地域いきいきセンターの運営										
事業名		26	地域いきいきセンターの運営					担当	柏市社会福祉協議会	
内 容		分野を問わない福祉の初期相談窓口や地域活動の支援など、多様な機関との連携を通じて地域住民のかたへの伴走支援や複合的な課題解決に向けたつなぎ、連携支援等を行います。								
目 標		柏市及び地域との協働により、毎年度1か所の整備を行う								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	地域いきいきセンター設置数<増加> (出典:実績値)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	9	11	11	12		13	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度は、市内11ヶ所目の窓口として風早北部地域いきいきセンターを新たに開設することができた。また次年度の高田・松ヶ崎地域での新規開設に向けて、関係課や地域との調整及び準備に取り組んだ。令和7年度は、高田・松ヶ崎地域での同センターの地域定着を目指すとともに、令和8年度の新規開設に向けた準備を進める方針。						
	R7	評価								
	R8	評価								

第3章 くらし・安心

第2節 安心して暮らせるまちづくりの推進

防災・防犯の強化											
事業名		27	特殊詐欺の未然防止						担当	防災安全課	
内 容		特殊詐欺被害を未然に防止するため，特殊詐欺に関する啓発キャンペーン・防犯講話等による情報提供，及び関係機関との連携強化による高齢者見守り体制の構築に努めます。									
目 標		振り込め詐欺被害を未然に防止するため，積極的な注意喚起を図る。									
評価 する 上での 参考 数値	1	防犯講話実施回数・参加人数<増加>	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績	
			○	28回 1,067人	30回 1,100人	17回 784人	35回 1,150人		40回 1,200人		
	2	防犯・安全情報に関するメール配信数	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績	
			－	99件	110件	36件	40件		40件		
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績	
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況，令和7 年度の取組予定等	町会及び地域包括支援センターに特殊詐欺防止講話を実施。また年金支給日に柏警察署生活安全課と詐欺防止の啓発品の配布を行った。令和7年度は，詐欺撃退録音機無料取付事業の対象年齢を65歳以上に拡大し，特殊詐欺の被害防止を図る。						
	R7	評価		令和7年度 の取組状況，令和8 年度の取組予定等							
	R8	評価		令和8年度 の取組状況，令和9 年度の取組予定等							

第3章 くらし・安心

第2節 安心して暮らせるまちづくりの推進

防災・防犯の強化										
事業名		28	消費者トラブルの未然防止					担当	消費生活センター	
内 容		消費者トラブルを未然に防ぐため、消費生活コーディネーター及び地域包括支援センター等、関連団体との連携強化による高齢者見守り体制の構築に努めるとともに、消費者トラブルに遭ったかたへの消費生活相談員による相談事業を行います。								
目 標		消費者トラブルを未然に防ぐため、関連団体と連携して積極的に啓発活動を行う								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	消費者講座、出前講座の開催回数 ＜増加＞ （出典：「柏市消費者教育推進計画 （一部改訂版）25頁」より）	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	30	35	51	40		45	
	2	【参考数値】 60歳以上の高齢者からの消費生 活相談件数 （出典：事業の実績を集計）	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			－	1565		1660				
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度の60歳以上の相談件数は1,660件で、昨年度（1,489件）と比べ171件増加し、全体の4割を占めており、依然として高齢者からの相談が多い。引き続き相談業務の中で、消費者トラブルの解決や未然防止のための助言を行うとともに、地域の多様な高齢者見守りネットワーク（地域包括支援センター、民生児童委員、ふるさと協議会等）への消費者トラブル情報や解決方法等の提供を行い、引き続き連携しながら啓発強化を図っていく。						
	R7	評価								
	R8	評価								

第3章 暮らし・安心

第2節 安心して暮らせるまちづくりの推進

防災・防犯の強化

事業名		29	柏市防災福祉K-Netの支援体制の構築					担当	福祉政策課	
内 容		K-Net名簿を自治会等に提供することで、災害時にひとりで避難することが困難なかつた（避難行動要支援者）が住んでいることを、地域（町会・自治会・区等）のかたに知ってもらい、災害発生時の安否の確認等の支援に協力してもらう支援体制の構築を推進します。								
目 標		K-Net名簿を自治会等に提供し、支援体制の構築を図る。								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	K-Net名簿の提供率 事業の実績を集計	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	94		96				
	2	支援体制の構築 事業の実績を集計	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	79		85				
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等		令和6年度は、引き続き避難行動要支援者名簿の管理（申請受理・死亡等の情報更新）を行い、名簿記載者のうち平時からの情報提供に同意されたかたを取りまとめた「防災福祉K-Net名簿」を町会等へ提供し、希望された町会等の団体を対象とした出前講座の他、研修動画をホームページに掲載し、K-Net概要説明や先進事例紹介などを行った。また、新規避難行動要支援者の抽出及び登録勧奨通知の発送を行い、防災福祉K-Net制度の周知及び登録者の増加に努めた。さらに、名簿の登録内容の整備のため、登録者への内容確認と修正をK-Net名簿記載者の一部で実施した。令和7年度も継続する予定。				
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等						

第3章 くらし・安心

第2節 安心して暮らせるまちづくりの推進

防災・防犯の強化												
事業名		30	個別避難計画の作成等						担当	福祉政策課		
内 容		避難行動要支援者の災害時の円滑な避難の実効性を確保するため、当該避難行動要支援者ごとに個別避難計画を作成します。										
目 標		避難行動要支援者ごとの個別避難計画を作成する。										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	個別避難計画作成数 事業の実績を集計			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	25		931				
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	令和6年度は、福祉専門職(ケアマネジャー)への委託作成のほか、K-Net登録者の登録更新及び新規避難行動要支援者へのK-Netへの登録勧奨に併せた、セルフ作成を実施した。 令和7年度は、引き続き委託作成・セルフ作成を進めるほか、医療機器使用者の計画作成に向け、庁内・庁外関係団体等と連携を進める予定。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等								

第3章 暮らし・安心

第2節 安心して暮らせるまちづくりの推進

防災・防犯の強化

事業名		31	介護事業所における業務継続計画(災害・感染症)の策定					担当	指導監査課				
内 容		災害や感染症発生時でも介護サービスが安定的・継続的に提供されるために、 集団指導や実地指導により、 介護事業所における業務継続計画の作成や訓練等の実施状況を確認します。											
目 標		介護施設等における業務継続計画作成等の取り組みを推進する。											
評価 する 上 の 参 考 数 値	1					指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
									実施				
	2					指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3					指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7 年度の取組予 定等	令和6年4月より一部サービスを除いて業務継続計画の策定及び必要な措置を講じることが義務付けられたことから、 運営指導において実施状況を確認し必要に応じて指導を行うとともに集団指導において改めて周知した。実施していない場合には減算も設けられており、 事業所やサービスによって意識に差があることから引き続き指導を行っていく。								
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8 年度の取組予 定等									
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9 年度の取組予 定等									

第3章 くらし・安心

第2節 安心して暮らせるまちづくりの推進

暮らしの支援										
事業名		32	高齢者の居住安定の確保					担当	住宅政策課・福祉政策課	
内 容		高齢者の多様な住まいの形態のひとつであるサービス付き高齢者向け住宅について、柏市住生活基本計画に基づき適正な供給を誘導します。また、居住支援の在り方について検討します。								
目 標		高齢者が安心して暮らせる住まいづくりを進める。								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	サービス付き高齢者向け住宅供給戸数<増加> (出典:登録済住宅戸数のうち、竣工済戸数)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	1,860	1,880	1,931	1,890		1,900	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況、令和7年度 の取組予定等	サービス付き高齢者向け住宅について、令和6年度中に1住宅(60戸)が竣工し供給された。 また、令和7年度に1住宅(既存建物の改修)の供給計画があり、年度内に供給される見込み。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8年度 の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9年度 の取組予定等						

第3章 暮らし・安心

第2節 安心して暮らせるまちづくりの推進

暮らしの支援										
事業名		33	高齢者の移動手段の確保(カシワニクル, ワニバース等)					担当	交通政策課	
内 容		住民の日常生活における移動手段を確保することを目的とし、市内の公共交通空白不便地域※のうち南部地域及び東部地域の一部において、かしわコミュニティバス「ワニバース」(逆井・南増尾・沼南コース)、予約型相乗りタクシー「カシワニクル」を運行します。※公共交通機関の発着場所から一定以上の距離がある地域								
目 標		住民の日常生活における移動手段を確保する。								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	かしわ乗合ジャンボタクシーの利用者数<増加・維持> (出典:事業の実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	32,465	40,990	47,982	40,990		40,990	
	2	予約型相乗りタクシー「カシワニクル」の利用者数 (出典:事業の実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	11,508	12,000	12,441	12,000		12,000	
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況, 令和7年度 の取組予定等	かしわ乗合ジャンボタクシー(ワニバース南部ルート)では、令和5年度後半に名称・デザイン変更したことや令和6年度にシルバーチケット実証実験を開始したこともあり、利用者が増加した。令和7年度では移動需要の変化に応じるべく、コミュニティ交通新設・再編について検討を行いつつ、引き続き運行を継続する。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況, 令和8年度 の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況, 令和9年度 の取組予定等						

第3章 くらし・安心

第2節 安心して暮らせるまちづくりの推進

暮らしの支援										
事業名		34	地域見守りネットワーク事業					担当	福祉政策課	
内 容		社会的孤立等を未然に防止し、必要に応じた適切な福祉サービスにつなげるため、配食サービス事業者、ライフライン事業者等の民間事業者等に日常の事業活動の中で異変を発見した際の通報に協力をさせていただきます。								
目 標		孤立死等を未然に防止し、必要に応じ適切な福祉サービスにつなげていく								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	協力事業者数 事業協力協定締結事業者数	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	23	24	24	25		26	
	2	通報件数	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	14	12	26	12		12	
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	主に事業協力協定事業者からの通報により、異変を察知した方への安否確認や必要に応じた福祉サービスへの繋ぎを実施した。 令和6年度は通報件数が前年度の倍以上となり、当事業の周知啓発が関係各位へ浸透してきたことがうかがい知れる。 令和7年度も現体制を継続し、引き続き事業目標の達成に努めていく。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等						

第3章 暮らし・安心

第2節 安心して暮らせるまちづくりの推進

暮らしの支援												
事業名		35	在宅福祉サービスの実施					担当	高齢者支援課			
内 容		高齢者が自宅で安心して生活するため、本市独自の在宅福祉サービス(9事業※)を提供します。※介護用品(紙おむつ)給付, 緊急通報システム, 配食サービス費助成, 寝具(ふとん)乾燥消毒・丸洗い, 訪問理髪費助成, 送迎費助成, 生活支援短期宿泊費助成, 要介護高齢者等住宅改造費補助, 福祉サービス利用援助事業利用料助成										
目 標		高齢者が自宅で安心して生活するための、在宅福祉サービスを進めていく。										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	在宅福祉サービスの提供			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	実施	実施	実施	実施		実施	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況, 令和7年度の取組予定等	事業を継続することにより、高齢者が安心して在宅生活を継続できる環境の整備に努めた。 令和7年度も引き続き事業を継続する。							
	R7	評価		令和7年度の取組状況, 令和8年度の取組予定等								
	R8	評価		令和8年度の取組状況, 令和9年度の取組予定等								

第3章 くらし・安心

第2節 安心して暮らせるまちづくりの推進

暮らしの支援											
事業名		36	買い物困難者への支援					担当	高齢者支援課		
内 容		見守り活動を推進するとともに、買い物が不便な地域に、市と協定を締結した事業者による移動スーパーを運行します。									
目 標		買い物が不便な地域への支援と、見守り活動を推進する									
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	協定を締結した事業者による移動スーパーの実施		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
				—	実施	実施	実施	実施		実施	
	2			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、令和7年度 の取組予定等	令和6年度も前年度に引き続き、販売場所の再選定などを行いながら、株式会社カスミによる移動スーパーの運行を行った。見守り活動も含めていることから、令和7年度も引き続き支援が必要なかたに支援が届けられるように買い物困難者へ引き続き支援を行っていく。						
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8年度 の取組予定等							
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9年度 の取組予定等							

第3章 くらし・安心

第2節 安心して暮らせるまちづくりの推進

暮らしの支援										
事業名		37	エンディングノート(わたしの望みノート)					担当	柏市社会福祉協議会	
内 容		これからの人生を考えるきっかけとなるよう柏市版エンディングノート「わたしの望みノート」を配布します。								
目 標		希望された方への配布・活用支援を図る								
評価 する 上 で の 参 考 数 値	1	わたしの望みノート配布数	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—			3,600				
	2	わたしの望みノート講座開催回数	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
						14				
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	過去を振り返りこれからの暮らし方を整理するアイテムとして、地域包括支援センターや地域いきいきセンター等市内各所への設置及び書き方講座を積極的に行った。また、アルツハイマーデーイベントの一環として商業施設にて来客者に配布を実施した。「わがや」及び広報かしわに掲載されたことにより反響があり、その結果、前年度と比べて配布数が約1.4倍に増加した。令和7年度も地域包括支援センターを中心に、設置や講座を実施する。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等						

第3章 暮らし・安心

第3節 権利擁護の充実

高齢者虐待への対応											
事業名		38	柏市権利擁護ネットワーク会議(高齢者部会)の開催					担当	地域包括支援課		
内 容		高齢者の権利擁護支援の強化に向け、柏市権利擁護ネットワーク会議及び柏市権利擁護ネットワーク会議(高齢者部会)を開催します。									
目 標		高齢者の権利擁護支援を強化するための包括的な地域連携ネットワークを構築する									
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	柏市権利擁護ネットワーク高齢者部会の実施 (出典:会議の開催実績)		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
				—	実施	実施	実施	実施		実施	
	2			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	柏市の権利擁護の支援体制の構築を目的に、令和6年6月には柏市権利擁護ネットワーク会議(全体会)を、10月には同会議(高齢者部会)を開催した。全体会では柏市の権利擁護事業の取組について、高齢者部会では高齢者虐待の現状や関係機関との連携により速やかに終結した事例などを共有した。 令和7年度においても、6月に全体会、11月に高齢者部会を開催し、関係機関との連携強化を行う予定。						
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等							
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等							

第3章 くらし・安心

第3節 権利擁護の充実

高齢者虐待への対応												
事業名		39	地域包括支援センターによる相談支援						担当	地域包括支援課		
内 容		地域包括支援センターが地域住民や関係者等から通報を受け、高齢者及び養護者への相談支援を行います。										
目 標		高齢者が安心安全に暮らし続けられるよう、高齢者虐待が疑われる高齢者を支援する										
評価 する 上 で の 参 考 数 値	1	高齢者虐待対応の終結割合＜維持＞ （出典：事業の実績を集計）			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	71	71	79	71		71	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況、令和7 年度の取組予 定等	高齢者虐待の通報を受付けた際には、速やかに地域包括支援センターや関係機関と連携し、事実確認のうえ虐待の有無の判断を実施。高齢者及び養護者に対する支援方針を定め、適切な支援につなげられているか、定期的に進捗管理を行った。 令和7年度も引き続き、地域包括支援センターをはじめ、関係機関と連携を図り、相談支援を行っていく。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8 年度の取組予 定等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9 年度の取組予 定等								

第3章 暮らし・安心

第3節 権利擁護の充実

高齢者虐待への対応												
事業名		40	高齢者緊急一時保護事業					担当	地域包括支援課			
内 容		養護者からの虐待により生命・身体に重大な危険が生じるおそれがある高齢者や身元不明等の高齢者に対し、一時的に保護する措置を講じます。										
目 標		早期発見及び早期対応，他資源の最大限を活用しつつ，状況に応じて適切な措置を講じる。										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	高齢者緊急一時保護件数 (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	7	10	15	10		10	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度の取組状況，令和7年度の取組予定等	令和6年度は養護者からの虐待のほか，やむを得ない事由により養護老人ホーム又は特別養護老人ホームへの高齢者緊急一時保護事業を実施した。 令和7年度においても，相談者の置かれた状況についての情報収集や課題分析を行い，必要に応じて実施していく予定。							
	R7	評価		令和7年度の取組状況，令和8年度の取組予定等								
	R8	評価		令和8年度の取組状況，令和9年度の取組予定等								

第3章 暮らし・安心

第3節 権利擁護の充実

高齢者虐待への対応										
事業名		41	身体拘束の廃止研修の実施					担当	指導監査課	
内 容		介護サービス事業所等の職員を対象とした身体的拘束等に係る研修を開催し、身体的拘束等の廃止に係る基礎的な知識から事業所の管理運営方法等を習得してもらうことで、身体的拘束等の廃止を推進します。								
目 標		介護現場における身体的拘束等廃止の取り組みを推進する。								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	身体的拘束等に係る研修実施回数 ＜増加・維持＞ （出典：事業の実績を集計）	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○		1	1	1		1	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況、令和7 年度の取組予定等	令和7年1月に身体的拘束等の適正化に係る研修を業務委託により実施した。事業所の負担軽減のためオンラインでの実施とした。経験豊富な講師による実務に直結した内容で、参加者からの評価は高かった。 令和6年度介護報酬改定により全サービスに身体的拘束適正化の取り組みが義務化され重要性が増していること、事業所や施設からの需要もあることから令和7年度も実施していく。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8 年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9 年度の取組予定等						

第3章 くらし・安心

第3節 権利擁護の充実

成年後見制度の普及啓発												
事業名		42	成年後見制度に関する相談					担当	地域包括支援課			
内 容		認知症等により判断能力が低下したかたの権利を守るため、地域包括支援センター及びかしわ福祉権利擁護センターに設置する中核機関において、相談及び助言を行います。										
目 標		本人や関係者等からの相談に対し、適切な支援につなぐための情報提供及びコーディネートを行う										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	地域包括支援センター及び中核機関における相談件数<増加> (出典:相談件数を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	494	505	587	510		515	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	高齢化及び各家族化が進む中、地域包括支援センター及び中核機関において成年後見制度に関する講座の開催や普及啓発に取り組んだ結果、双方で相談実績が増加した。 令和7年度においても、引き続き講座や普及啓発等に取り組むとともに、相談に対応していく。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等								

第3章 暮らし・安心

第3節 権利擁護の充実

成年後見制度の普及啓発										
事業名		43	市民後見人の育成, 活動支援					担当	地域包括支援課	
内 容		市民後見人養成講座やフォローアップ等の実施により, 専門職以外の担い手を育成し, 成年後見制度の充実を図ります。								
目 標		養成講座の実施と後見支援員等の活動支援を通じ, 市民後見人の育成を推進する								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	市民後見人の受任件数(累計)<増加> (出典:事業の実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	15	20	20	22		24	
	2	名簿登録者数	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—			53				
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況, 令和7 年度の取組予 定等	令和6年度は市民後見人養成講座修了者のうち, 市民後見人候補者名簿登録者53名に対しフォローアップ研修を3回, 市民後見人交流会を2回実施した。 令和7年度も引き続き, フォローアップ研修や市民後見人交流会を実施するとともに, 柏市社会福祉協議会が担う法人後見の支援員や日常生活自立支援事業の生活支援員等の活動者数を増やし, 市民後見人の受任につなげる予定。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況, 令和8 年度の取組予 定等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況, 令和9 年度の取組予 定等						

第3章 暮らし・安心

第3節 権利擁護の充実

成年後見制度の普及啓発										
事業名		44	成年後見制度利用促進のための中核機関の効果的な運営					担当	地域包括支援課	
内 容		講座等の開催により市民に成年後見制度の普及啓発を行い、活用を促します。また、かしわ福祉権利擁護センターに設置する中核機関が一次相談機関である地域包括支援センター等へ積極的な支援や助言を行います。								
目 標		成年後見制度を必要とするかたが、制度により尊厳ある生活を継続できる体制を整える								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	一次相談機関連携会議の開催数<維持> (出典:事業の実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	2	2	3	2		2	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	令和6年度は5月、10月、2月と年3回実施し、成年後見制度の市長申立ての方法や相談対応のロールプレイ、法テラスに関する知識の習得、課題分析のグループワーク等を実施した。 一次相談機関と顔の見える関係を築き連携を強化しつつ、令和7年度も引き続き一次相談機関連携会議や成年後見制度の普及啓発を実施し、市域全体で成年後見制度の理解や利用促進を行う予定。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等						

第4章 医療・介護

第1節 介護サービス等の基盤整備

介護サービス施設等の整備										
事業名		45	入所・居住系サービスの整備					担当	高齢者支援課	
内 容		高齢者本人やその家族が望む介護サービスを受けられるよう、介護サービスの需給状況などを勘案し、入所系や居住系サービスの施設などを公募などにより整備します。								
目 標		高齢者本人やその家族が望む介護サービスを受けられる								
評価する上での参考数値	1	特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)の総定員数(施設数)＜増加＞ (出典:事業の実績を集計)	指標設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	1,628 (26)	1,828 (30)	1828 (30)	1,828 (30)		1,928 (31)	
	2	介護老人保健施設の総定員数(施設数)＜維持＞	指標設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	920 (9)	920 (9)	920 (9)	920 (9)		920 (9)	
	3	介護医療院の総定員数(施設数)＜維持＞	指標設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	19 (1)	19 (1)	19 (1)	19 (1)		19 (1)	
	4	特定施設入居者生活介護(介護付有料老人ホーム等)の総定員数(施設数)＜維持＞ (出典:事業の実績を集計)	指標設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	1,000 (10)	1,080 (11)	1064 (11)	1,080 (11)		1,080 (11)	
	5	グループホーム(認知症対応型共同生活介護)の総定員数(事業所数)＜増加＞ (出典:事業の実績を集計)	指標設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	458 (29)	506 (31)	506 (31)	506 (31)		524 (32)	
実績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等	特別養護老人ホームについては、公募で1事業者が選定された。また、整備が遅延していた1施設(100床)が令和7年3月に開所した。特定施設入居者生活介護については、1施設において定員変更があったため、定員数が減少した。令和7年度はグループホームの整備運営事業者を募集する。					
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等						

第4章 医療・介護

第1節 介護サービス等の基盤整備

介護サービス施設等の整備												
事業名		46	在宅での暮らしを支えるサービスの整備					担当	高齢者支援課			
内 容		高齢者が住み慣れた地域で在宅での生活ができるようにするため、介護サービスの需給状況や市内の事業所の整備状況などを勘案し、在宅での暮らしを支えるサービスの事業所を公募などにより整備します。										
目 標		高齢者が住み慣れた地域で在宅での生活できるようにする										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	小規模多機能型居宅介護の事業所数<維持> (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	9	9	9		9		
	2	看護小規模多機能型居宅介護の事業所数<増加> (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	1	2	2	2		3	
	3	定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所数<増加> (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	4	7	7	7		8	
実 績	R6	評価	○	令和6年度 of 取組状況、令和7年度 of 取組予定等	看護小規模多機能型居宅介護については、整備が遅延していた事業所が令和6年7月に開所した。定期巡回・随時対応型訪問介護看護については、1事業所が令和6年4月に開所した。令和7年度については、看護小規模多機能型居宅介護の整備運営事業者を募集する。							
	R7	評価		令和7年度 of 取組状況、令和8年度 of 取組予定等								
	R8	評価		令和8年度 of 取組状況、令和9年度 of 取組予定等								

第4章 医療・介護

第1節 介護サービス等の基盤整備

介護人材の確保・定着												
事業名		47 介護人材の確保のためのイベントの実施						担当	高齢者支援課			
内 容		新たに介護人材を確保するため、合同就職相談会を開催します。										
目 標		合同就職相談会の来場者が、介護サービス事業所への就職につながる										
評価 する 上 で の 参 考 数 値	1	「福祉のしごと相談会」の来場者数 ＜増加＞ (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	108	110	106	115		120	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等	昨年度に引き続き、「福祉のしごと相談会」を開催し、指標の来場者数には到達しなかったが、100名以上の来場があった。令和7年度は、10月の開催に向け準備を進めるとともに、来場者増加に向けて効果的な周知方法を検討していく。							
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等								
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等								

第4章 医療・介護

第1節 介護サービス等の基盤整備

介護人材の確保・定着												
事業名		48	介護資格取得の費用の助成					担当	高齢者支援課			
内 容		介護人材の確保やスキル向上を図るため、介護職員初任者研修・介護福祉士実務者研修の研修費用を助成します。										
目 標		介護人材の確保・定着及び介護職員のスキル向上を図る										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	介護職員初任者研修の助成金の 交付人数<増加> (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	49	50	41	55		60	
	2	介護福祉士実務者研修の助成金 の交付人数<増加> (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					○	59	60	89	65		70	
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等	介護職員初任者研修の助成金については、指標の交付人数を達成することはできなかった。介護福祉士事務者研修の助成金については、指標の交付人数を大きく上回った。令和7年度については、周知方法を見直し、申請者数の増加を目指す。							
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等								
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等								

第4章 医療・介護

第1節 介護サービス等の基盤整備

介護人材の確保・定着												
事業名		49	若年層への介護の仕事の理解促進					担当	高齢者支援課			
内 容		高校生や専門学校生などの若年層に、介護の仕事への理解を深めてもらう取り組みを実施します。										
目 標		介護の仕事に対する若年層の理解を深める										
評価 する 上 で の 参 考 数 値	1	介護の仕事への理解を深めるイベント「柏の〇(わ)」の開催			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	未実施		実施				
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、令和7 年度の取組予 定等	「柏の〇(わ)」については、令和6年11月に専門学校の学生と介護施設等の若手職員の交流・研修会を開催した。令和7年度は、開催内容や時期等について事業者団体と協議を行い、開催に向けて準備を進める。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8 年度の取組予 定等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9 年度の取組予 定等								

第4章 医療・介護

第1節 介護サービス等の基盤整備

介護人材の確保・定着										
事業名		50	人手不足でもサービスの質の維持・向上を実現するための介護事業者への支援					担当	高齢者支援課	
内 容		介護現場の生産性向上や業務効率化を図ることで、人手不足でもサービスの質の維持・向上を実現するため、介護事業者への支援を実施します。								
目 標		介護現場の生産性向上や業務効率化を図る								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	セミナー開催や先進事業所への視察、補助金の交付などによる事業者への支援	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	実施		実施				
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	国や県のセミナー情報等について事業所に周知し、市内事業所が県の伴走支援を受けて業務改善に取り組んだ。令和7年度は、市内の別事業所が地域のモデル施設として業務改善に取り組み、成果発表を行う予定。ICT・ロボット補助金については、令和7年度に複数の事業者に交付する予定。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等						

第4章 医療・介護

第1節 介護サービス等の基盤整備

介護人材の確保・定着										
事業名		51	介護現場のハラスメント対策					担当	指導監査課・高齢者支援課	
内 容		介護現場における職員間のハラスメントについて、介護サービス事業所が講ずべき措置（相談・苦情に適切に対応するための体制整備や事業主の方針の明確化等）が適切に実施されているか確認します。また、利用者からのハラスメントについても、関係団体とともに対策を検討します。								
目 標		介護現場におけるハラスメント対策を推進し、介護職員の離職防止を図る。								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
						実施				
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況、令和7 年度の取組予 定等	【指導監査課】運営指導において、職場におけるハラスメントや利用者からのカスタマーハラスメントを防止するための措置について確認し、必要に応じて指導を行った。令和7年度も引き続き指導を行っていく。 【高齢者支援課】令和6年度は介護事業所と従事者に向けて、カスタマーハラスメントについてのアンケートを行い、アンケート結果について事業所等に情報共有を行った。令和7年度は、引き続き事例研究を行い、事業所へ必要な情報を共有していく。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8 年度の取組予 定等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9 年度の取組予 定等						

第4章 医療・介護

第1節 介護サービス等の基盤整備

介護人材の確保・定着												
事業名		52	文書負担削減の取り組み						担当	指導監査課		
内 容		厚生労働省の通知を踏まえ、指定申請や報酬請求、実地指導の際の提出・確認文書において、「簡素化」「標準化」「ICT等の活用」の3つの観点から文書負担の削減に取り組み、事業所の負担軽減を目指します。										
目 標		人手不足が深刻な介護現場における事務負担の軽減を図る。										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
								実施				
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	事業所の負担軽減のため、従来のメール、Logoフォームによる書類提出をさらに拡大した。運営指導においては、書類の保管形態に合わせた確認方法をとるなど事業所の便宜を図った。 令和7年度においては電子申請の利用を促進するため、事務フローの整理と事業所への周知を行っていく。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等								

第4章 医療・介護

第2節 介護保険制度の適正な運営

介護保険事業の質の向上										
事業名		53	介護給付の適正化の推進					担当	高齢者支援課	
内 容		要介護認定を迅速かつ適切に実施し、また要介護認定者が必要とするサービスが過不足なく適切に提供されるよう事業者に促すことで、介護に必要な費用の適正化を図ります。 1 要介護(要支援)認定の適正な実施 認定調査員研修や介護認定審査委員研修を通じ、要介護(要支援)認定の平準化・迅速化の取り組みを継続して行います。 2 ケアプラン点検/住宅改修の点検、福祉用具購入・貸与調査 ケアプラン作成技術の向上を目的としたケアプラン向上プロジェクトを行うことにより、介護支援専門員の資質向上を支援するとともに、住宅改修及び福祉用具購入の申請における有資格者による審査を行うことにより、適正なサービス提供につなげる取り組みを継続して行います。 3 縦覧点検及び医療情報との突合 国保連合会が提供する縦覧点検データ及び医療費との突合データを使用し、不適正な給付について事業者に修正を求める取り組みを継続して行います。								
		目 標 介護給付の適正化事業を実施し、介護保険制度の構築につなげる。								
評価 する 上 で の 参 考 数 値	1	30日以内に要介護(要支援)認定をする割合<増加>	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	21	40	23.4	41		42	
	2	ケアプラン向上プロジェクトの受講者アンケート「今後の作成に寄与するか」の平均得点(5点満点)<増加>	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	4	4	4.25	4		5	
	3	住宅改修・福祉用具の申請における専門職による審査実施割合<維持>	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	100	100	100	100		100	
	4	縦覧点検・医療費突合で不適当な給付として問い合わせを実施した請求のうち、過誤につながった割合<増加>	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	—	50	95.9	51		52	
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等						
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等						

第4章 医療・介護

第2節 介護保険制度の適正な運営

介護保険事業の質の向上										
事業名		54	柏市ケアマネジメントに関する基本方針					担当	高齢者支援課・地域包括支援課	
内 容		介護サービスを必要とするかたの尊厳の保持と自立支援のため、介護支援専門員や介護事業所、ボランティア、介護を必要とする本人を含めた、ケアマネジメントに携わるすべての関係者に対して、基本方針が浸透するよう周知します。								
目 標		介護サービスを必要とするかたの尊厳の保持と自立支援								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	関係者への周知 (出典:事業の実績)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	実施	実施	実施	実施		実施	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	基本方針について、市のホームページに掲載(高齢者支援課)。柏市介護支援専門員協議会総務会にて、柏市ケアマネジメントに関する基本方針の周知を行った。引き続き同方針の共有を図っていく(地域包括支援課)。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等						

第4章 医療・介護

第2節 介護保険制度の適正な運営

介護保険事業の質の向上												
事業名		55	介護サービス事業所への集団指導の実施					担当	指導監査課			
内 容		介護給付等対象サービスの適正な運営及び保険給付の適正化を図るため、介護サービス事業所に対して、講義形式で介護保険制度の説明や実地指導の結果に基づく注意喚起等を行う集団指導を毎年度実施します。										
目 標		介護給付等対象サービスの適正な運営及び保険給付の適正化を図る。										
評価 する 上 で の 参 考 数 値	1	集団指導実施回数 (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	1	1	1		1		
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況、令和7 年度の取組予 定等	事業所の負担軽減のため動画掲載の方法により実施した。報酬改定の内容を盛り込み、ポイントを絞りつつ重要な内容については丁寧に説明を行った。 事業所の理解度や反応を踏まえ令和7年度も内容を工夫し、事業所の知りたいこと・知っておくべきことが得られるような内容で実施する。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8 年度の取組予 定等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9 年度の取組予 定等								

第4章 医療・介護

第2節 介護保険制度の適正な運営

介護保険事業の質の向上										
事業名		56	介護サービス事業所への個別指導(実地指導)の実施					担当	指導監査課	
内 容		介護サービス事業所を個別に訪問し、実地で運営状況及び記録等を確認して法令及び基準等の適合状況を確認します。								
目 標		介護給付等対象サービスの適正な運営及び保険給付の適正化を図る。								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	介護サービス事業所実地指導割合 (%) (実地指導件数／事業所数) 〈増加・維持〉 (出典:事業の実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	4	17	16	17		17	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況, 令和7年度の取組予定等 指標を若干下回ったが, 前年度よりも高い割合で実施した。適正な運営・報酬請求が行われているかを確認し, 積極的な指摘・指導を行った。 令和7年度も質・量ともに高い水準の運営指導となるよう, 工夫していく。						
	R7	評価		令和7年度の取組状況, 令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況, 令和9年度の取組予定等						

第4章 医療・介護

第2節 介護保険制度の適正な運営

介護保険事業の質の向上												
事業名		57	介護現場の安全性の確保、リスクマネジメントの推進					担当	指導監査課			
内 容		介護事故の発生・再発防止及び介護サービスの質の向上を図るため、集団指導や実地指導により、施設内の事故防止委員会や研修等の実施状況を確認します。										
目 標		介護事故の発生・再発防止及び介護サービスの質の向上を図る。										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
								実施				
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等	集団指導においては事故報告の事例紹介を行い、事故防止に資する情報の提供と、事故報告書の提出の徹底を促した。運営指導においては記録と報告が適切に実施されているかを確認し、必要に応じて指導を行った。事故の件数は多く原因も様々であり、防止に向けた意識づけが必要であることから令和7年度も引き続き指導を行っていく。							
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等								
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等								

第4章 医療・介護

第2節 介護保険制度の適正な運営

介護保険事業の質の向上											
事業名		58	制度の適切な利用等についての周知啓発					担当	高齢者支援課		
内 容		介護保険制度の趣旨及び適切な利用の普及を図るため、市民向けパンフレット等の作成・配布、市民出前講座の実施等により、市民への制度説明を行います。									
目 標		介護保険制度の趣旨及び適切な利用の普及を図る									
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	介護保険かんたん手引きの配布数 (出典:事業の実績を集計)		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
				—	23,000	23,000	23,000	23,000		23,000	
	2			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	各種冊子を作成し、周知啓発を実施した。また、第9期柏市高齢者いきいきプラン21の概要について薬剤師研修会などで説明を行った。						
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等							
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等							

第4章 医療・介護

第2節 介護保険制度の適正な運営

介護サービス事業所等への支援										
事業名		59	介護関係団体への支援					担当	高齢者支援課	
内 容		介護サービス事業者団体，専門職団体等の関係団体との連携，情報共有に取り組みます。また，大規模災害や感染症の拡大等の際のリスク対応や，サービスの質の向上を目指し，関係団体相互の連携支援に取り組みます。								
目 標		市と関係団体，また団体相互の連携促進により，介護サービスの質の向上を目指す								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	ADL維持等加算申し出事業所数	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	—	—	43	55		65	
	2	ADL維持等加算取得事業所数	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	—	—	21	25		30	
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況，令和7年度の取組予定等		要介護認定者の自立支援・重度化防止，介護の質の向上，介護事業者への支援を目的とした令和7年度からの新規事業（ADL維持等加算促進事業）の事業設計を行った。事業設計にあたっては，先進自治体の事例研究，給付実績の分析，介護事業者へのアンケート，財源や加算の検証等を行い，柏市と介護事業所の双方の事務負担を軽減できるようにしたほか，財政面においても持続可能なものとした。 令和7年度は4月から事業の周知を行い，6月と1月に申請を受け付けるほか，事業者へのアンケートを行い，事業の課題・効果の検証を行う予定。				
	R7	評価		令和7年度の取組状況，令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況，令和9年度の取組予定等						

第4章 医療・介護

第2節 介護保険制度の適正な運営

介護サービス事業所等への支援												
事業名		60	サービス利用状況や事業者情報の把握と発信						担当	地域包括支援課		
内 容		介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型ごとに利用状況の分析を行い、適切なサービス利用となるよう、情報発信を行います。										
目 標		サービス利用状況や事業者情報の把握と発信										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	サービス利用件数(延べ) (出典:事業の実績を集計)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	34,115	35,140	37,954	36,200		37,290	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度の取組状況, 令和7年度の取組予定等	年度を通して利用件数の増加がみられた。令和7年度においても、必要なサービスが利用できるよう市民や地域包括支援センター、関係者に対する周知を図る。							
	R7	評価		令和7年度の取組状況, 令和8年度の取組予定等								
	R8	評価		令和8年度の取組状況, 令和9年度の取組予定等								

第4章 医療・介護

第2節 介護保険制度の適正な運営

介護サービス事業所等への支援												
事業名		61	地区別研修会・介護予防ケアマネジメント研修会・主任介護支援専門員研修会の実施					担当	地域包括支援課			
内 容		介護支援専門員の人材育成及び介護支援専門員が高齢者の自立支援・重度化防止を適切かつ効果的に実施できるよう、研修を実施します。										
目 標		介護支援専門員の資質向上										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	介護予防ケアマネジメント研修会の実施 (出典:事業の実績)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	実施	実施	実施	実施		実施	
	2	主任介護支援専門員研修会の実施 (出典:事業の実績)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	実施	実施	実施	実施		実施	
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、令和7年度 の取組予定等	・介護予防ケアマネジメント研修を参集型で2回実施。地域包括支援センター及び居宅介護支援事業所の介護支援専門員延べ120人が参加した。本人が望む生活の実現に向けて、適切なアセスメントの実施方法及びケアラー支援について学びケアマネジメントの質の向上を図った。 ・主任介護支援専門員研修会をオンライン型で年1回実施。8050問題を地域で支える視点について研修を行い技術向上を図った。 ・令和7年度も介護予防ケアマネジメント研修等を実施し、効果的なケアマネジメントを支援する。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8年度 の取組予定等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9年度 の取組予定等								

第4章 医療・介護

第2節 介護保険制度の適正な運営

介護サービス事業所等への支援										
事業名		62	柏市介護支援専門員協議会への支援					担当	地域包括支援課	
内 容		柏市介護支援専門員協議会との連携を図り、効果的なケアマネジメント支援に向けた情報発信を行います。								
目 標		柏市介護支援専門員協議会への効果的なケアマネジメント支援								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	自立支援及び重度化防止のための啓発 (出典:柏市介護支援専門員協議会臨時基礎研修での啓発)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	実施	実施	実施	実施		実施	
	2		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、令和7年度 の取組予定等	4月の柏市介護支援専門員協議会総会・臨時基礎研修において、効果的なケアマネジメントのために総合事業のサービスについて周知を行った。また、毎月の介護支援専門員協議会総務会に出席し、ケアプランデータ連携などの意見交換・情報共有を行った。令和7年度も引き続き、連携を図って情報発信を行う。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8年度 の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9年度 の取組予定等						

第4章 医療・介護

第3節 在宅医療・介護連携の推進

医療と介護の多職種連携強化										
事業名		63	顔の見える関係会議					担当	地域医療推進課	
内 容		顔の見える関係づくりを推進することで、多職種による連携体制の構築を図ることを目的とし、在宅医療に関わる医療・介護の専門職や、病院・行政等の多職種が一堂に会し、テーマに沿ったグループワークを行い、意見交換を行います。								
目 標		顔の見える関係づくりを推進することで、多職種による連携体制の構築を図ることができる。								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	多職種と連携しやすくなったと感じた参加者の割合(%) ＜増加・維持＞ (出典:参加者のアンケート)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	83	85	83	85		85	
	2	全体会議の新規参加者の割合(%) (出典:実績を集計)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			－	42	40	28	40		40	
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度は、計6回のすべての会議(全体会議、アドバンス会議、圏域会議4エリア)を、参集で実施。令和5年度の参加者からの意見をもとに、令和6年度は、例年とは異なる会議のテーマ及び方法で開催。参加前、参加直後、3か月後アンケートにて評価を行ったところ、8割を超える方が会議に参加することで連携しやすくなったと回答した。令和7年度もテーマ及び方法等を検討しながら、参集にて実施予定。						
	R7	評価								
	R8	評価								

第4章 医療・介護

第3節 在宅医療・介護連携の推進

医療と介護の多職種連携強化										
事業名		64	情報共有システム運用・管理					担当	地域医療推進課	
内 容		在宅医療の利用者に関する各情報を、医療・介護の多職種が効果的・効率的に共有するため、情報共有システム（通称：カシワニネット）を活用します。								
目 標		円滑な多職種連携を図るために、情報共有システムの効果的・効率的な活用を目指す。								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	部屋の新規開設数	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	56	60	58	65		70	
	2	部屋の稼働件数	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	103	100	124	100		100	
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等		部屋の新規開設数は令和4年度と比較しほぼ横ばいだったが、稼働件数は増加し、平成24年度からの累計部屋開設数は848件となった。また、情報共有システムの運用や管理にあたり年1回実施している現況確認や個人情報保護研修会では、周知等の工夫により、現況届の回収率は100%、研修会の受講者は令和4年度と比較し増加となった。令和7年度は、多職種連携においてスムーズな情報共有を行うために、情報共有システムの効果的な活用に関する取組を行う予定。				
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等						

第4章 医療・介護

第3節 在宅医療・介護連携の推進

医療と介護の多職種連携強化										
事業名		65	在宅医療推進のための多職種連携研修会					担当	地域医療推進課	
内 容		かかりつけ医の在宅医療参入の動機づけ及び多職種によるチームビルディングの促進を目的とした研修会を開催します。								
目 標		柏市における取組について理解でき、今後、在宅医療等に関して、多職種と連携しながら柏市内で活動することができる。								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	市内の在宅療養支援診療所数 (出典：R4実績はR5.3.1時点)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	36	増加	39	増加		増加	
	2	開催の有無	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			－	無	有	有	有		有	
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等						
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等						

新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度～4年度まで開催を見合わせていたが、令和5年度より参集研修とeラーニングを組み合わせた新たな方法で実施している。令和6年度も参集研修とeラーニングを組み合わせ受講者の負担感を減らしながらも、充実した研修会を開催することができた。
令和7年度は研修会は実施せず、これまでの取り組みを振り返りながら、令和8年度以降の研修会の開催に向け、方法等について再検討を行う。

第4章 医療・介護

第3節 在宅医療・介護連携の推進

医療と介護の多職種連携強化										
事業名		66 病院と在宅との連携強化						担当	地域医療推進課	
内 容		病院と在宅との相互理解を深め、さらなる連携強化を推進するため、MSW会議や地域包括ケアシステム研修会にて、病院と在宅医療の関係者が一堂に会し、情報共有及び意見交換を行います。								
目 標		病院と在宅との相互理解を深め、更なる連携強化を推進する。								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	MSW会議の出席者の満足度 (出典:参加者のアンケート 10段階評価の平均)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—		7	8	7		7	
	2	地域包括ケアシステム研修会参加後に「在宅医療へのイメージや考え方に変化があった」と回答した病院職員の割合(%) (出典:参加者のアンケート)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○		70	81	70		70	
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	◎	令和6年度 の取組状況、令和7年度 の取組予定等	MSW会議は令和6年度に2回/年開催し、病院と在宅医療との連携推進のため、病院地域連携担当者と在宅医療に関わる専門職との意見交換を実施し、課題の共有と対応策の検討を図った。実施後アンケートにて評価。令和7年度も開催予定。地域包括ケアシステム研修会は令和6年度に、市内病院で2回/年開催し、在宅と病院との連携に関して情報共有を行った。参加直後、3か月後アンケートにて評価。令和7年度も開催予定。					
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8年度 の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9年度 の取組予定等						

第4章 医療・介護

第3節 在宅医療・介護連携の推進

在宅医療提供体制の整備												
事業名		67 訪問看護ステーション基盤強化						担当	地域医療推進課			
内 容		24時間365日対応や医療ニーズの高いかたへの対応が可能な訪問看護事業所の増加を推進するため、看護職員の増員等に対し、千葉県の制度を活用して補助金を交付します。										
目 標		訪問看護ステーションの大規模化に向けた支援を行い、在宅医療提供体制の基盤強化を図る。										
評価 する 上 で の 参 考 数 値	1	訪問看護ステーションに勤務する看護師の常勤換算数<減少> (出典:柏市内の訪問看護ステーションを対象とした4月1日時点での常勤換算数アンケートより)			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	7	6	6	6		6	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、令和7 年度の取組予定等	千葉県 の交付金制度を活用し、基盤強化(大規模化等)を図る意欲のある事業所への支援(補助金の交付)を実施しているが、令和6年度の実績は2事業所であった。 令和7年度は5事業所が基盤強化実施の意向を示しており、要件に合う事業所への支援を引き続き行う。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、令和8 年度の取組予定等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、令和9 年度の取組予定等								

第4章 医療・介護

第3節 在宅医療・介護連携の推進

在宅医療提供体制の整備										
事業名		68	看取り体制構築に対する支援					担当	地域医療推進課	
内 容		本人・家族の意向に沿った最期を迎えることができるよう、施設看護職員のネットワーク会議にて、情報共有や意見交換を行います。関係団体や庁内関係部署と連携し、今後の施策について検討・実施します。								
目 標		本人・家族の意向に沿った最期を迎えることができるよう、在宅だけでなく、施設における看取り体制の構築も図ることができる。								
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	看取りを行う施設数<増加> (出典:介護保険の看取り介護加算の実績)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			○	19	増加	22	増加		増加	
	2	施設看護職員のネットワーク会議 参加後に、業務での連携に繋がると 感じた参加者の割合(%) (出典:参加者のアンケート)	指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
			—	89	80	80	80		80	
	3		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等	看取り体制構築に向けた取組を実施。 施設看護職員ネットワーク会議を令和6年度は年2回実施し、各施設の看取り体制について情報共有し、各施設で取り組めることについて検討を行った。令和7年度も年2回開催予定。					
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等						
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等						

第4章 医療・介護

第3節 在宅医療・介護連携の推進

市民啓発の充実											
事業名		69	在宅医療啓発事業					担当	地域医療推進課		
内 容		在宅医療の認知度の向上を図ることを目的とし、在宅医療・介護に係る在宅医療出前講座の実施、在宅医療情報紙「わがや」の発行等により、市民へ周知啓発を行います。									
目 標		在宅医療の認知度の向上を図る。									
評価 する 上 で の 参 考 数 値	1	通院が困難となった場合、在宅医療を利用できることを知っている市民の割合(%) ＜増加・維持＞ (出典：在宅医療認知度アンケート)		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
				○	70	70	29	70		70	
	2	在宅医療出前講座の実施回数 (出典：事業の実績を集計)		指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
				—	12	15	4	17		19	
	3			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度の取組状況、令和7年度の取組予定等		令和6年度は、在宅医療情報紙「わがや」23号(9月発行)で『エンディングノート』を、24号(3月発行)で、『介護の体験談』を特集するなかで、在宅医療やアドバンスケアプランニングに対する周知・啓発を実施した。在宅医療出前講座では、前年度と比較し件数が減少したことを受け、周知方法や講座内容の見直しをした。 令和7年度は、目標に掲げている「市民が人生最期の暮らし方を言語化している状態になること」の達成に向け、「わがや」の制作や出前講座の拡充に加え、より正確な実態把握をするための意識調査や、在宅医療をテーマとした映画ピアの上映会を通じた啓発活動に取り組んでいく。					
	R7	評価		令和7年度の取組状況、令和8年度の取組予定等							
	R8	評価		令和8年度の取組状況、令和9年度の取組予定等							

第4章 医療・介護

第3節 在宅医療・介護連携の推進

相談支援体制の継続												
事業名		70	在宅医療相談						担当	地域医療推進課		
内 容		必要時関係機関と連携しながら適切な相談支援ができることを目的とし、市民や家族、医療・介護職からの在宅医療に関する困りごと等に相談員が対応します。										
目 標		相談等に対し、必要時関係機関と連携しながら適切な相談支援ができる。										
評価 する 上 の 参 考 数 値	1	相談支援体制の継続			指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
					—	実施	実施	実施	実施		実施	
	2				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
	3				指標 設定	R4実績	R6指標	R6実績	R7指標	R7実績	R8指標	R8実績
実 績	R6	評価	○	令和6年度 の取組状況、 令和7年度 の取組予定 等	相談内容を丁寧に聞き取り、情報提供や必要な連携調整を行っている。 柏市医師会より選出いただいた在宅プライマリケア委員会の医師による医 療相談レビューを行い、当センター相談員の相談対応スキルの向上に努め ている。							
	R7	評価		令和7年度 の取組状況、 令和8年度 の取組予定 等								
	R8	評価		令和8年度 の取組状況、 令和9年度 の取組予定 等								